



## 平成29年3月期 決算短信(日本基準)(非連結)

平成29年5月12日

上場会社名 コムシード株式会社

上場取引所 名

コード番号 3739 URL <http://www.commseed.net/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 羽成 正己

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営管理部長 (氏名) 小倉 誠 TEL 03-5289-3114

定時株主総会開催予定日 平成29年6月27日 有価証券報告書提出予定日 平成29年6月27日

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期の業績(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

#### (1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期	1,547	28.6	44	2.6	40	4.9	30	
28年3月期	1,203	0.7	45	54.0	42	54.2	75	

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	自己資本当期純利益 率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
29年3月期	5.81	5.70	5.0	4.2	2.9
28年3月期	14.55		16.4	5.8	3.8

(参考) 持分法投資損益 29年3月期 百万円 28年3月期 百万円

(注)28年3月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、潜在株式が存在するものの1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期	1,181	703	59.6	125.59
28年3月期	746	524	70.0	100.46

(参考) 自己資本 29年3月期 703百万円 28年3月期 521百万円

#### (3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
29年3月期	148	29	318	695
28年3月期	3	140	87	257

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産配当 率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
28年3月期		0.00		0.00	0.00			
29年3月期		0.00		0.00	0.00			
30年3月期(予想)		0.00		0.00	0.00			

### 3. 平成30年3月期の業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,800	16.3	85	90.3	80	95.6	70	128.7	12.50

(注)年次での業務管理を行っておりますので、第2四半期(累計)の業績予想の記載を省略しております。詳細は、添付資料P2「1.経営成績・財政状態に関する分析

(1)経営成績に関する分析」をご覧ください。

## 注記事項

### (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	: 有
以外の会計方針の変更	: 無
会計上の見積りの変更	: 無
修正再表示	: 無

### (2) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期	5,602,129 株	28年3月期	5,195,995 株
期末自己株式数	29年3月期	株	28年3月期	株
期中平均株式数	29年3月期	5,265,891 株	28年3月期	5,161,063 株

決算短信は監査の対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「1.経営成績等の概況(3)今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料は平成29年5月12日(金)に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 貸借対照表 .....	4
(2) 損益計算書 .....	6
(3) 株主資本等変動計算書 .....	7
(4) キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(会計方針の変更) .....	11
(セグメント情報等) .....	11
(持分法損益等) .....	11
(1株当たり情報) .....	12
(重要な後発事象) .....	12

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当事業年度における我が国経済は、景気対策の継続などにより景気は緩やかに持ち直しを見せておりますが、個人消費については回復基調にはあるものの、物価上昇などの懸念から未だ厳しい状況が続いています。

このような状況の中、国内のモバイルアプリ市場動向としては、ゲーム市場自体の成長は鈍化する見通しであるものの、ビジネスモデルがゲーム内課金などの収益性重視型にシフトしている影響などから、まだ高い成長余地があると見られております。（参考：総務省「情報通信白書平成28年版」）

当社におきましては、スマートフォン向けコンテンツビジネスのさらなる成長およびシェアの拡大を図るべく、引き続き経営資源をモバイル事業に集中し、既存サービスの拡充および新規サービスの開発に注力してまいりました。

売上高は、事業の主力であるソーシャルゲームが好調であり、全体では当社において過去最高を記録いたしました。利益面においては、平成28年11月11日に公表した不採算ゲームアプリの終了で減損損失を計上し、一部従量版アプリにおける販売不振や新規アプリの仕様変更等による遅延もあり、当初計画には満たないながらも、最終的には通期黒字化を達成しております。

以上の結果、当事業年度の売上高は1,547,936千円（前年同期比28.6%増）、営業利益44,665千円（前年同期比2.6%減）、経常利益40,898千円（前年同期比4.9%減）、当期純利益30,610千円（前年同期は当期純損失75,115千円）となりました。

なお、当社はモバイル事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしておりませんが、事業におけるサービス分野別の主な取り組みは、以下のとおりであります。

- ① ソーシャルゲームについては、主力サービスのバーチャルホール『グリパチ』がオープン5周年を迎え、会員数360万人を突破するとともに過去最高売上を記録するなど好調に推移いたしました。また、新規サービスとして、スマートフォンRPG「遙かなる異郷グランヴィリア」のクローズドβテストを実施し、正式サービス開始のための準備を進行しております。一方で、前年度に開始した新ジャンルのタイトル2本については売上が伸び悩んだため、早期にサービスを終了させ経営資源を新規タイトル他の事業に集中させております。以上の結果、ソーシャルゲーム全体の売上は対前期比34%の増加となりました。
- ② 従量制アプリについては、人気タイトルの販売が好調だったほか、パチスロアプリに加えて新たにパチンコアプリの配信を開始し、幅広いユーザー層へのアプローチを行いました。以上の結果、従量制アプリは対前期比56%の増加となりました。
- ③ その他、安定的な収益基盤の確保に向けた受託開発および運営業務を継続いたしました。以上の結果、受託開発・BtoB事業に関しては売上高が対前期比26%増加となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### ①資産、負債及び純資産の状況

当事業年度における資産・負債及び純資産の状況とそれらの要因は次のとおりであります。

##### (資産)

当事業年度末における資産は434,994千円増加し、1,181,179千円（前事業年度末比58.3%増）となりました。

これは主に、現金及び預金437,968千円、売掛金19,979千円、ソフトウェア仮勘定52,852千円の増加と、前渡金11,692千円、ソフトウェア26,922千円、長期前払費用18,202千円が減少したことによるものです。

##### (負債)

当事業年度末における負債は255,231千円増加し、477,389千円（前事業年度末比114.9%増）となりました。

これは主に、買掛金73,061千円、短期借入金41,320千円、1年内返済予定長期借入金19,383千円、転換社債型新株予約権付社債50,000千円、長期借入金62,626千円が増加したことによるものです。

##### (純資産)

当事業年度末における純資産は179,762千円増加し、703,790千円（前事業年度末比34.3%増）となりました。

これは主に、第3回無担保転換社債型新株予約権付社債の一部権利行使、第5回新株予約権の全部行使に伴う株式の発行による資本金75,473千円及び資本剰余金75,473千円、当期純利益の計上による利益剰余金30,610千円の増加によるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比べ437,968千円増加し695,366千円となりました。当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当事業年度において営業活動の結果獲得した資金は148,253千円（前年同期は3,451千円の使用）となりました。

これは主に、税引前当期純利益27,307千円、減価償却費21,254千円、減損損失45,053千円、棚卸資産の減少7,683千円、仕入債務の増加82,997千円、その他流動資産の減少7,030千円、前払費用の減少7,584千円、その他流動負債の増加14,561千円による資金の増加と、知的財産権譲渡益31,461千円、売上債権の増加32,557千円による資金の減少によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当事業年度において投資活動の結果使用した資金は29,267千円（前年同期は140,401千円の使用）となりました。

これは主に、知的財産権の譲渡による収入31,461千円、その他の収入8,100千円による資金の増加と、無形固定資産の取得による支出68,819千円による資金の減少によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当事業年度において財務活動の結果獲得した資金は318,982千円（前年同期は87,643千円の獲得）となりました。

これは主に、短期借入による収入110,000千円、長期借入による収入110,000千円、新株予約権の行使による株式の発行による収入100,270千円、新株予約権付社債の発行による収入96,501千円による資金の増加と、短期借入金返済による支出68,680千円、長期借入金返済による支出27,991千円による資金の減少によるものです。

(3) 今後の見通し

当社は、ソーシャルゲーム『グリパチ』やパチンコ・パチスロ系スマートフォンアプリの既存サービスを軸に、安定的な収益基盤を維持してまいります。それと同時に、当社が中期的な安定成長を目指すには、『グリパチ』に続くコアタイトルの育成と収益源の多様化が重要となるため、今後も国内外ゲームタイトルのパブリッシング展開を継続していく予定です。

当社としましては、今後も既存事業において堅調に売上を伸ばすとともに、新規事業の育成により、事業の拡大を図る所存であります。

なお、当社業績は著作権を持つ取引先の状況や、パチンコ・パチスロ系スマートフォンアプリについては実機の許認可の状況に左右される場合があり、収益を計上する時期等が当初の計画と異なり当社の業績も短期的に大きく変動することも想定されることから、平成30年3月期の業績見通しにつきましては、通期業績のみを開示しております。

以上により、平成30年3月期の通期業績につきましては、売上高は1,800百万円（前年同期比16.3%増）、営業利益85百万円（前年同期比90.3%増）、経常利益80百万円（前年同期比95.6%増）、当期純利益70百万円（前年同期比128.7%増）を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は連結財務諸表を作成していないため、国際会計基準に基づく財務諸表を作成するための体制整備の負担等を考慮し、日本基準に基づき財務諸表を作成しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当事業年度 (平成29年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	257,397	695,366
受取手形	21,800	20,500
売掛金	227,556	247,536
商品及び製品	1,499	-
仕掛品	7,978	1,971
原材料及び貯蔵品	2,063	1,884
前渡金	44,261	32,569
前払費用	31,350	23,907
繰延税金資産	-	8,239
未収入金	4,749	-
その他	2,397	1,405
流動資産合計	601,053	1,033,380
固定資産		
有形固定資産		
建物	16,406	16,406
減価償却累計額	△10,017	△11,097
建物（純額）	6,388	5,308
工具、器具及び備品	41,427	41,427
減価償却累計額	△33,863	△36,131
工具、器具及び備品（純額）	7,564	5,296
有形固定資産合計	13,953	10,605
無形固定資産		
電話加入権	448	448
ソフトウェア	45,241	18,318
ソフトウェア仮勘定	-	52,852
無形固定資産合計	45,689	71,619
投資その他の資産		
出資金	-	10
差入保証金	22,546	21,610
長期前払費用	18,202	-
繰延税金資産	44,740	43,954
投資その他の資産合計	85,488	65,574
固定資産合計	145,131	147,799
資産合計	746,185	1,181,179

（単位：千円）

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当事業年度 (平成29年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	120,056	193,118
短期借入金	-	41,320
1年内返済予定の長期借入金	16,664	36,047
未払金	23,006	15,965
未払費用	3,155	3,336
未払法人税等	4,518	6,840
未払消費税等	7,532	12,243
前受金	7,097	15,984
預り金	8,233	10,543
流動負債合計	190,263	335,398
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	-	50,000
長期借入金	-	62,626
退職給付引当金	10,269	10,167
役員退職慰労引当金	19,197	19,197
長期預り保証金	2,427	-
固定負債合計	31,893	141,990
負債合計	222,157	477,389
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	784,452	859,926
資本剰余金		
資本準備金	215,561	291,035
資本剰余金合計	215,561	291,035
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	△478,021	△447,410
利益剰余金合計	△478,021	△447,410
株主資本合計	521,992	703,550
新株予約権	2,035	240
純資産合計	524,027	703,790
負債純資産合計	746,185	1,181,179

## （2）損益計算書

（単位：千円）

	前事業年度 （自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日）	当事業年度 （自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日）
売上高	1,203,520	1,547,936
売上原価	768,808	1,107,566
売上総利益	434,712	440,370
販売費及び一般管理費	388,847	395,704
営業利益	45,864	44,665
営業外収益		
受取利息	72	22
業務受託料	660	2,000
その他	178	5
営業外収益合計	910	2,027
営業外費用		
支払利息	420	1,201
社債利息	-	670
支払手数料	918	424
株式交付費	2,438	-
社債発行費	-	3,498
営業外費用合計	3,776	5,795
経常利益	42,998	40,898
特別利益		
知的財産権譲渡益	-	31,461
特別利益合計	-	31,461
特別損失		
減損損失	136,700	45,053
特別損失合計	136,700	45,053
税引前当期純利益又は税引前当期純損失（△）	△93,701	27,307
法人税、住民税及び事業税	3,935	4,150
法人税等調整額	△22,521	△7,454
法人税等合計	△18,586	△3,303
当期純利益又は当期純損失（△）	△75,115	30,610

売上原価明細書

区分	注記 番号	前事業年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)		当事業年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)	
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
I 労務費	※1	112,562	14.7	91,493	8.3
II 外注費		150,190	19.5	233,116	21.1
III 経費		498,787	64.9	776,146	70.1
当期総製造費用		761,540	99.1	1,100,756	99.4
期首仕掛品棚卸高		-		7,978	
計		761,540		1,108,735	
期末仕掛品棚卸高		7,978		1,971	
当期製造原価		753,562	98.0	1,106,763	99.9
期首商品棚卸高		5,827		1,499	
計		759,389		1,108,262	
当期商品仕入高	※2	10,966		-	
他勘定振替高		49		695	
期末商品棚卸高		1,499		-	
当期売上原価		768,808	100	1,107,566	100

(注) 原価計算の方法  
個別原価法によっております。

※1. 経費のうち主なものは次のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)	当事業年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)
著作権料 (千円)	349,052	407,098
システム利用料 (千円)	20,135	162,695
情報使用料 (千円)	21,272	115,323
通信費 (千円)	31,223	25,996
減価償却費 (千円)	32,357	18,212

※2. 他勘定振替高の内訳は次のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)	当事業年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)
貯蔵品 (千円)	49	695

（3）株主資本等変動計算書

前事業年度（自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本					株主資本合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		
		資本準備金	資本剰余金 合計	その他利益 剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計	
当期首残高	681,975	113,084	113,084	△402,906	△402,906	392,153
当期変動額						
新株の発行	49,912	49,912	49,912		-	99,825
新株の発行（新株予約権の行使）	2,564	2,564	2,564		-	5,128
転換社債型新株予約権付社債の転換	50,000	50,000	50,000		-	100,000
当期純損失（△）			-	△75,115	△75,115	△75,115
株主資本以外の項目の当期変動額 （純額）			-		-	-
当期変動額合計	102,476	102,476	102,476	△75,115	△75,115	129,838
当期末残高	784,452	215,561	215,561	△478,021	△478,021	521,992

	新株予約権	純資産合計
当期首残高	240	392,393
当期変動額		
新株の発行		99,825
新株の発行（新株予約権の行使）		5,128
転換社債型新株予約権付社債の転換		100,000
当期純損失（△）		△75,115
株主資本以外の項目の当期変動額 （純額）	1,795	1,795
当期変動額合計	1,795	131,634
当期末残高	2,035	524,027

当事業年度（自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本					株主資本合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		
		資本準備金	資本剰余金 合計	その他利益 剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計	
当期首残高	784,452	215,561	215,561	△478,021	△478,021	521,992
当期変動額						
新株の発行（新株予約権の行使）	50,473	50,473	50,473		-	100,947
転換社債型新株予約権付社債の転換	25,000	25,000	25,000		-	50,000
当期純利益			-	30,610	30,610	30,610
株主資本以外の項目の当期変動額 （純額）			-		-	-
当期変動額合計	75,473	75,473	75,473	30,610	30,610	181,558
当期末残高	859,926	291,035	291,035	△447,410	△447,410	703,550

	新株予約権	純資産合計
当期首残高	2,035	524,027
当期変動額		
新株の発行（新株予約権の行使）		100,947
転換社債型新株予約権付社債の転換		50,000
当期純利益		30,610
株主資本以外の項目の当期変動額 （純額）	△1,795	△1,795
当期変動額合計	△1,795	179,762
当期末残高	240	703,790

（4）キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前事業年度 （自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日）	当事業年度 （自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日）
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前当期純利益又は税引前当期純損失（△）	△93,701	27,307
減価償却費	36,296	21,254
減損損失	136,700	45,053
知的財産権譲渡益	-	△31,461
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△21	-
退職給付引当金の増減額（△は減少）	-	△102
受取利息及び受取配当金	△72	△22
支払利息	420	1,872
株式交付費	2,438	-
社債発行費	-	3,498
売上債権の増減額（△は増加）	△9,405	△32,557
たな卸資産の増減額（△は増加）	△2,855	7,683
仕入債務の増減額（△は減少）	19,449	82,997
その他の流動資産の増減額（△は増加）	△39,960	7,030
前払費用の増減額（△は増加）	△18,410	7,584
長期前払費用の増減額（△は増加）	△21,335	549
その他の流動負債の増減額（△は減少）	△2,931	14,561
その他の固定負債の増減額（△は減少）	-	△2,427
小計	6,610	152,821
利息及び配当金の受取額	72	22
利息の支払額	△397	△1,959
法人税等の支払額	△9,736	△3,168
法人税等の還付額	-	537
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△3,451</b>	<b>148,253</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△200	-
無形固定資産の取得による支出	△112,337	△68,819
出資金の払込による支出	-	△10
知的財産権の譲渡による収入	-	31,461
その他の収入	-	8,100
その他の支出	△27,864	-
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△140,401</b>	<b>△29,267</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	-	110,000
短期借入金の返済による支出	-	△68,680
長期借入れによる収入	-	110,000
長期借入金の返済による支出	△16,668	△27,991
株式の発行による収入	99,825	-
株式の発行による支出	△2,438	-
新株予約権の行使による株式の発行による収入	5,082	100,270
新株予約権付社債の発行による収入	-	96,501
新株予約権の発行による収入	1,842	677
新株予約権の買入消却による支出	-	△1,795
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>87,643</b>	<b>318,982</b>
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△56,210	437,968
現金及び現金同等物の期首残高	313,607	257,397
現金及び現金同等物の期末残高	257,397	695,366

（5）財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（会計方針の変更）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得する建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当事業年度の損益に与える影響はありません。

（セグメント情報等）

前事業年度（自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日）

当社は、モバイルデバイス向けにインターネットを通じてユーザーにコンテンツの提供や情報の配信を行うモバイル事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当事業年度（自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日）

当社は、モバイルデバイス向けにインターネットを通じてユーザーにコンテンツの提供や情報の配信を行うモバイル事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（持分法損益等）

該当事項はありません。

（1株当たり情報）

	前事業年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)	当事業年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)
1株当たり純資産額	100.46円	125.59円
1株当たり当期純利益金額又は1株当たり当期純損失金額（△）	△14.55円	5.81円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	—	5.70円

（注）1株当たり当期純利益金額又は1株当たり当期純損失金額及び算定上の基礎、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額及び算定の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)	当事業年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)
1株当たり当期純利益金額又は1株当たり当期純損失金額（△）		
当期純利益金額又は当期純損失金額（△）（千円）	△75,115	30,610
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る当期純利益金額又は当期純損失金額（△）（千円）	△75,115	30,610
普通株式の期中平均株式数（株）	5,161,063	5,265,891
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
当期純利益調整額（千円）	—	463
普通株式増加数（株）	—	181,099
（うち新株予約権（株））	（—）	（—）
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要	第3回新株予約権 （新株予約権の目的となる株式の数120,000株）	

（注）前事業年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式は存在するものの1株当たり当期純損失金額であるため記載しておりません。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。